

「牡鹿地域拠点エリア」・「観光物産交流施設」愛称募集要項

1 趣旨

牡鹿地域拠点エリアは、牡鹿地域における商業・観光及び離島航路の拠点として再生を図り、浜の賑わいを創出し復興の核となるゾーンとして整備が進められています。

エリア内には、鯨の生態や捕鯨の歴史を紹介する「おしかホエールランド」や離島航路の発券所・待合所と飲食店・物産販売店などのテナントが入る「観光物産交流施設」と環境省が整備し国立公園の自然を学ぶ施設として「ビジターセンター」が建設され、来年度中にはすべての施設が完成します。

これらの施設が連携しながら牡鹿地域の水産・観光の振興を図り、さらには観光客と市民との交流が促進され、地域の活性化につながることになります。

そこで、より多くの皆様に愛され、親しみを持っていただける施設とするため、施設全体となる「牡鹿地域拠点エリア」とその中に建設される「観光物産交流施設」2つの愛称を募集します。

2 愛称の基準（※イメージ図参照）

- (1) 愛称①「牡鹿地域拠点エリア」… 鮎川港を見渡せる場所に、おしかホエールランド・観光物産交流施設・ビジターセンターの3施設とイベント広場や駐車場等が整備され、商業・観光の拠点エリアとしてイメージしやすい名称とする。
- (2) 愛称②「観光物産交流施設」… 観光情報の発信施設であり、牡鹿地域の特産品の販売や飲食ができ、地域の皆さんが交流できる場所として親しみやすい名称とする。

3 募集期間 平成30年8月21日（火）から9月21日（金）（必着）まで

4 応募資格 どなたでも応募できます。

（1人応募用紙1枚まで。2つの愛称のうち1つのみでも可）

5 応募方法

- (1) 所定の応募用紙により、(2)に掲げる必要事項を記入のうえ、下記のいずれかの方法でご応募ください。なお、応募用紙は市のホームページ、石巻市役所3階観光課、牡鹿総合支所、牡鹿保健福祉センター、牡鹿交流センターで入手できます。

■郵 送 〒986-2523

石巻市鮎川浜鬼形山1-13 牡鹿総合支所 地域振興課「愛称募集」係

■電子メール メールアドレス：oslocpromo@city.ishinomaki.lg.jp

※応募用紙に記載の必要事項を記入し、件名を「愛称募集」とする。

■応 募 箱 石巻市牡鹿総合支所（市民生活課・地域振興課）、保健福祉センター（清優館）、牡鹿交流センター（ほっとまる）に設置する応募箱に入れる。

(2) 必要事項

■愛 称 愛称①「牡鹿地域拠点エリア」、愛称②「観光物産交流施設」

■愛称の説明 考えた理由や意味など

■応募者氏名 氏名（ふりがな）を記入し、郵便番号、住所、電話番号、職業（学校名）、年齢（学年）

6 選考

応募作品は選考により、愛称ごとに1点を決定します。愛称が採用された方には直接連絡するほか、石巻市のホームページなどで結果発表します。なお、決定された応募者には表彰・記念品があります。

7 その他

- (1) 採用作品の使用にあたり、市の判断により一部変更または補作する場合があります。
- (2) 採用作品に関する著作権、商標登録をする権利その他一切の権利は、石巻市に帰属するものとします。
- (3) 応募作品に著作権等に関わる問題が発生した場合は、すべて応募者の責任となります。
- (4) 採用作品が他者の権利を侵害すると判断した場合は、結果発表後であっても決定を取り消すものとします。
- (5) 応募作品は返却しません。また、応募費用は応募者の負担とします。
- (6) 応募に伴う個人情報は、当事業以外では使用しません。ただし、受賞者については、本人同意のもと受賞作品とともに氏名、市町村名、職業（例：会社員、中学生など）を報道や市ホームページ等で公表します。

「牡鹿地域拠点エリア」・「観光物産交流施設」愛称募集

【応募用紙】

《必要事項》

愛称① 牡鹿地域拠点エリア	(ふりがな) [愛称名]		
	(理由・意味など) [愛称の説明]		
愛称② 観光物産交流施設	(ふりがな) [愛称名]		
	(理由・意味など) [愛称の説明]		
応募者氏名	(ふりがな)		
年齢	歳	職業または 学校名・学年	
住所	郵便番号 (-)		
電話番号	(日中に連絡が取れる番号)		
参考意見 (何か意見があれば 記入願います。)	(※牡鹿地域拠点エリアは、まちづくりの再生の拠点として機能することを目指しています。今後、拠点エリアを魅力的な場所にするために、どのようなことが必要だと思えますか。自由にご記入ください。)		